

まるざー

石垣市の女性と男性のひろば

第3回まるざーフェスティバル記念講演会

演題「20世紀を生きた八重山の女性たち」
～宮城文と牧志つるゑを偲ぶ～



女性で初めての石垣市議会議員として活躍され、さらに幼児教育、婦人会活動など、数々の功績を残した宮城文、牧志つるゑ。家庭においても夫の良きパートナーとして支え合った、すばらしいお二人の生き方の中から、八重山の女性の知恵と心を学ぶことができた講演会でした。講師は、復帰以前、琉米文化会館長として在職し、石垣市の社会教育に携わり、お二人と深い親交のあった玉代勢秀子氏（85歳）。現在は東京で子供たちに囲まれ楽しい日々をお過ごしです。

No. 12

2000年9月

女性講座いしがき2000 開講

自分らしく生きるために、あるがままの自分を見つめ、ありたい自分を探し確立することをねらいとする。女性講座いしがき2000が平成12年7月19日に開講しました。

今回は、第1回目から第3回目まで紹介します。なお第4回目予定の講座「パートタイム労働ガイドンス」は台風接近のため中止になりました。

開講式



主催者代表 石垣市助役 大濱永造

第1回 改正男女雇用機会均等法から1年

講師

21世紀職業財団沖縄事務所所長
伊是名 絹代 氏



男女平等に反対する人はいないが、現実には差別が山ほどある。悪意はないが差別することが多い。もっと意識を深めないといけない。

第2回 自分のための法律

講師 弁護士 大城 光代 氏



法律を盾にとって、権利を主張するのではなく、争いを防ぐための法律であってほしい。

第3回 ドメスティックバイオレンスを考える

講師

県女性相談所所長 垣花 みち子 氏



DV家庭に育つ子供も、暴力で問題解決する方法を学び、暴力が再生産される。暴力は犯罪という認識をもってほしい。



受講生のみなさん



石垣市の役付き職員が情報交換会

8月23日、市役所会議室において、石垣市の主査以上の女性職員が一堂に会し、職場で日ごろ感じていること、職務の問題点、改善すべきこと等について、情報交換会を行いました。男女共同参画社会に向けて「いしがきプラン」の推進を身近な役所の中から、考えようという趣旨で行われました。会合に参加した、大浜永造助役は、現状における委員会や審議会への女性の参画について話され、「本市の管理職も43名中女性が2人というのは、大変少ないが、女性の皆さんも自信を持っていろんな面に活躍していただきたい。市としても女性の進出に積極的に取り組みたいので頑張ってほしい」と激励のことばをいただきました。今後も女性の研鑽の場、啓発の場として、継続して行く事が話し合われました。



石垣市の女性委員登用率

(平成12年4月1日現在)



*平成12年度の国の審議会における登用率は3月31日現在の数値です。

県内市町村は平成11年、12年度から委員会・審議会の他その他付属機関も含めた。

第3回まるざーフェスティバル開催

「かがやき、響き合う、やいまの女たち」をテーマに、石垣市女性団体ネットワーク会議に加入している15団体が参加し、4月22日、23日の2日間、市民会館中ホールにおいて開催されました。

平和で豊かな社会をつくりだすための女性を中心とした活動を一堂に展開して、アピールし、情報を共有すると共にネットワークの輪をひろげ相互にエンパワーメントすることを目的とするもので各団体ともテーマを掲げ、日頃の活動の成果をアピールしていました。

オープニングセレモニー



アトラクション（民踊愛好会）



商工会女性部によるコーラス



団体紹介（石垣市文庫連絡協議会）



団体紹介（民踊愛好会）

ワークショッピング



介護保険がやってくる
(自治労石垣市職員労働組合女性部)



安心・安全・おふくろの味
(JA八重山郡女性部)



子供たちに豊かな心と島の文化を
(児童文化サークルくにぶん木の会)



環境・食品・他
(コープおきなわ八重山ブロック委員会)



組合の活動
(石垣市織物事業協同組合)



健康測定コーナー^{八重山支部}
(沖縄県看護協会八重山支部)



赤十字シール活動で地域の健康管理
(八重山婦人連合会)

ワークショップ



愛をすべての人へ
(八重山厚生保護婦人会)



地域と共に (石垣市商工会婦人部)



芭蕉布の苧引き(糸取り) (いつよ会)



環境美化とゴミ処理をどう進めるか
(石垣市婦人連合会)



手織りに親しむ (縫ぐるまの会)



平和問題を考える (みーどうんの会石垣)



ミズニュース



石垣市の国際交流員 インガ・メリエール・ビューリーさんの紹介です。

イギリスのスコットランド オークニ島の生まれで、22歳です。エジンバラ大学で、日本語と社会人類学について学び、日本でも1年間、東京の津田塾大学に留学しました。

趣味は、音楽、マリンスポーツ、ハイキング、旅行、映画鑑賞等々。これから、八重山のことについて勉強したり、国際交流員として市民との交流や、石垣市と外国との交流を深めたり、頑張っていきたいと話しています。

女性問題については、津田塾時代、女性問題に関する本を読む機会があり、興味を持ち、明治時代からの歴史や文化について卒業論文のテーマにしました。日本での男女に関する違いは、来る前は、もっと進歩的で差がないと思っていたのに、実際は差が大きいと感じました。しかし、石垣では、まだ1ヶ月しかいないのですが、日本本土と比べて、差がそんなにないような印象を受けています。これからもっと、勉強していきたいです。



石垣市教育委員会教育委員長に就任した
當山房子さん

「社会情勢の急激な変化、少子高齢社会を迎える21世紀は「共生」の時代です。人と自然、人と人、民族間、国家間の対立を超える視点での共生、人権、平和の理想が求められる時代です。節目の年に石垣市教育委員長を拝命し、荷の重さを感じる日々ですが、石垣市の子供たちが「夢」を語り、その夢に立ち向かって、21世紀を生き抜いて行くために、地域性を生かした特徴ある教育環境整備に関係機関と共に取り組んでいるところです。町づくり10年、人づくり100年といわれます。

今後も市民の皆様のご助言、ご指導を仰ぎながら長期展望のもと教育行政の更なる充実発展に微力ながら尽力して参りたい」と抱負を語っています。家事と仕事の両立、現役のPTAとして母親の立場から地域の活動等、経験豊富な當山さんへの期待は大きい。

石垣市女性団体ネットワーク会議が定期総会

= 潮平会長が再任 =

平成12年6月6日大濱信泉記念館において、平成12年度の総会が開催され、平成11年度の経過報告、決算の承認、12年度の事業計画や規則の一部改正などが審議された後、役員改選があり、潮平会長が再任されました。今年度もまるざーフェスティバルの開催や、会員相互の学習会及び情報交換会を行い、女性の地位向上とエンパワーメントすることを誓い合い終了しました。



国連女性2000年会議

2000年6月、「女性2000年会議：21世紀に向けての男女平等・開発・平和」がニューヨーク国連本部で、各国政府代表が出席する国連特別総会として開催されました。1995年には国連婦人年（1975年）以来の国連を中心とする世界的な女性の地位向上への取り組みの一環として、北京で第4回世界女性会議が開かれ、北京宣言及び行動綱領が採択されました。今回の会議では、行動綱領における12の重大問題領域（女性と人権、女性に対する暴力、女性と貧困、女性の教育・訓練、意思決定における女性、少女などに関する各国の実施状況について検討・評価するとともに、実施に当たっての障害を克服するための戦略及びさらなる行動についての討議が行われました。

●女性運動のシンボルマーク●

このマークは、国連婦人年（1975年）の公式の象徴として選定されたもので、数字の等位記号（イコール）と生物学上の女性記号を圖案化した場に組み合わせ国際婦人年主要テーマである「平等・開発・平和」を表しています。国連は、この目標の精神的・財政的な支持を広く得るため、政府関係機関や民間諸団体などによってこのマークが使用されるよう推奨しています。マークの著作権は現在、「国連婦人開発基金」にあります。



(3) 八重山毎日 2000年(平成12年)6月12日(月)

2000年(平成12年)6月12日(月)

男女平等実現へ
「行動文書」を採択

国連「女性2000年会議」が閉幕

〔一〕「第一回～第二回話題」
吾母から「ヨーロッパの日本
連本部で開かれた「な困難
特別総会「女性二〇〇〇年
会議」は十日夜（日本時間
十一日午前）、「十一世紀
の男女平等社会実現への道
路再確認する政治宣言」
と、女性の地位向上と向け
て各国が今後取るべき行動
を示したが、「成美文
庫」を翻訳して開講した。
成美文庫は、家庭内暴力
を含む女性に対する「すべ
ての形態の暴力」を如何可
能な観察として取り扱い、
運営事務局は声明を出し
て（一九九五年に提出され
た北京書類は行動綱領に
ねむるすべての提議が成美
文庫で全面的に維持され
機」がの領域で西園樹が強
化された」として、西園の立
場を表した。

女性問題 キーワード ⑦

シェルター（女性のための一時避難所）

夫や恋人など親しいパートナーから暴力を受けた女性のための一時保護施設で、暴力から逃れてきた女性に安全な場所を提供し、心と体を癒しながら、将来の自立に向けて援助します。必要な場合は、スタッフや医師・弁護士が法的な手続き・住居探し・求職活動を手伝います。日本では、公的な避難所として女性相談所の一時保護所があります。

お知らせコーナー

女性のための相談窓口

女性相談所は、家庭、離婚問題、生活苦、隣近所との人間関係、夫の暴力などの問題について一人で悩んでいるあなたのため経験豊かな専門家（婦人相談員）が相談にあたります。

「自分の力ではどうしようもない」「信頼できる相手がない」などの場合に電話や面接による相談に応じ、一緒に考え、解決の手がかりを探ります。また、必要に応じて他の専門機関を紹介します。個々人のプライバシーは厳重に守られます。

〔相談時間〕午前8時30分～午前12時（正午）

午後1時～午後5時

〔相談場所・問い合わせ〕

沖縄県女性相談所 ☎ (098)854-1172

沖縄県八重山支庁福祉課 ☎ 2-2330

子育て支援センター“こっこーま”

子育て支援センターは、子育て真っ最中のお母さん、お父さんが子育てが楽しくなるような子育て情報交換、相談を行うと共に、親子が自由に遊べる場所を提供する施設です。苦しいときや泣きたいときに黙って話を聞いてくれる、手をつないでくれる、勇気がわいてくる場所です。気軽にお越し下さい。

利用日 月曜日～金曜日

午前9:30～12:00

午後1:30～4:00

但し、火曜日、木曜日は午前のみ

休業日 日、土、祝祭日 年末年始 憲霧の日

問い合わせ 子育て支援センター

“こっこーま”（大川保育所内）

TEL 09808-8-5219

FAX 09808-8-5219



女性講座いしがき2000プログラム

回	月 日	学習 内 容	学習方法	講 師	場 所
5	9/30 (土) 午後2:00～4:00	介護保険と地域福祉	講 話 話し合い	石垣市 介護長寿課	大浜信泉 記念館
6	10/21 (土) 午後2:00～4:00	私のキャリアプラン ～生き生きと働くために～	ミニシンポジウム	前里 和江 小底弘子 高嶺 幸子 並里 清子	石垣市立 図書館
7	10/28 (土) 午後2:00～4:00	海外女性セミナー報告 開 講 式	研修報告 話し合い	県「女性の翼」 研修生 石垣美紀子	大浜信泉 記念館

海外セミナー

「女性の翼」パネル展



日 時：10月30日（月）～11月6日（月）

場 所：石垣市役所玄関ロビー

訪問先：ドイツ、デンマーク

研修生：石垣美紀子

表紙紹介

まるざーは、八重山方言で円座を意味する。老若男女の別なく円座になって情報を交換し未来を語り合うことを象徴して命名した。題字は、国際交流員のインガ・メリエール・ビューリさん。「石垣市の文化や生活習慣を学びながら、友達をたくさんつくりたい」初めて使う毛筆ペンで書いて下さいました。